LYXOR
Asset Management
SOCIETE GENERALE GROUP

第６期末（2021年３月15日）	
基準価額	9,937円
純資産総額	829百万円
第６期	
騰落率	19.7%
分配金合計	0円

（注）騰落率は収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとして計算したものです。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、弊社ホームページの「ファンド情報」にある当ファンド名を選択し、当ファンドのページにおいて運用報告書（全体版）を選択することにより、閲覧およびダウンロードすることができます。

○運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。運用報告書（全体版）をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

ミルバーン・コーナーストーン・ファンド
愛称：未来へのいしずえ

追加型投信／内外／資産複合／特殊型

交付運用報告書

作成対象期間：2020年３月17日～2021年３月15日
第６期《決算日：2021年 ３月15日》

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「ミルバーン・コーナーストーン・ファンド（愛称：未来へのいしずえ）」は、2021年３月15日に第６期の決算を行いました。
当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、世界の多様な市場の先物取引およびＥＴＦなどへ実質的な投資を行い、運用戦略のボラティリティを抑制し、さまざまな環境下において収益の獲得を目指し運用を行います。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況につきご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

リクソー投信株式会社

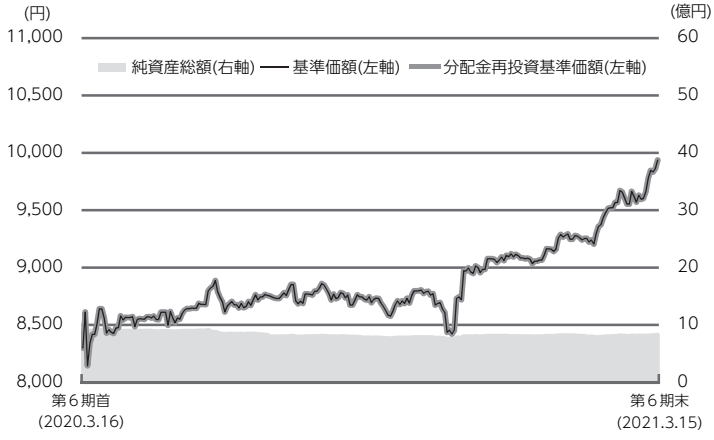
東京都千代田区丸の内一丁目１番１号
パレスビル

お問い合わせ窓口：運用・企画部
電話番号：03-6777-6900

※土日祝・年末年始を除く９時～17時
ホームページ　https://www.lyxor.co.jp

運用経過（2020年３月17日から2021年３月15日まで）

■基準価額等の推移について



第６期首	8,299円
第６期末	9,937円
既払分配金	0円
騰落率 （分配金再投資ベース）	19.7%

※ 分配金再投資基準価額の推移は、第６期首の基準価額をもとに委託会社で指数化したものを使用しております。
※ 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
※ 分配金を再投資するかどうかについてはお客様が利用するコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
※ 当ファンドの商品性に適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

◇基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として「マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド（クラスD日本円（ヘッジなし））」（以下、「投資ファンド」ということがあります。）へ投資を行うことにより、投資ファンドの投資成果を獲得することを目的としています。

なお、投資ファンドが保有する外貨建資産については、投資ファンドおよび当ファンドでは原則として為替ヘッジは行っていません。

為替市場で円安が進行したことに加えて、投資ファンドの運用ポートフォリオ（米ドルベース）の価格が上昇したことから、当ファンドの基準価額は上昇しました。

■１万口当たりの費用明細

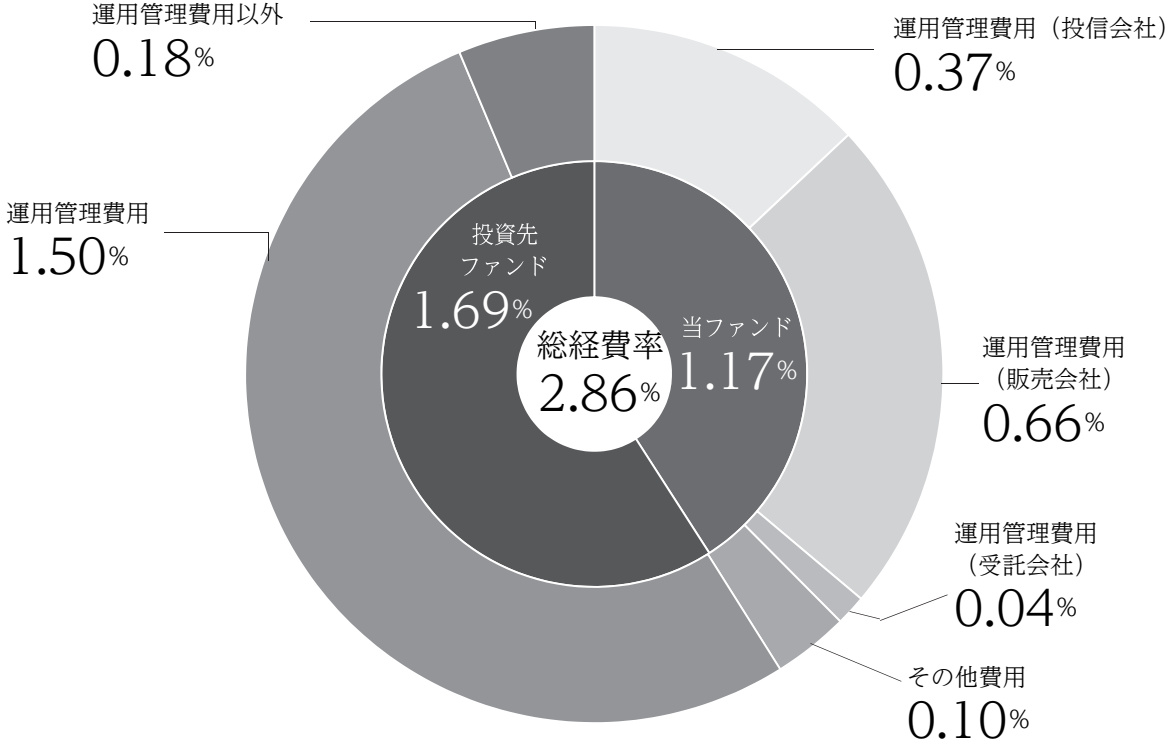
項目	当期 (2020年３月17日～2021年３月15日)		項目の概要
	金額	比率	
（ａ）信託報酬	95円	1.075％	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は8,831円です。
（投信会社）	(33)	(0.373)	・委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(58)	(0.658)	・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(4)	(0.044)	・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
（ｂ）その他費用	9	0.097	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.011)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印　　刷）	(8)	(0.085)	・印刷は、法定書類（有価証券報告書、半期報告書、運用報告書等）の作成、印刷等に要する費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	・その他は、合同金信手数料
合計	104	1.172	

（注１）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注２）消費税は報告日の税率を採用しています。
（注３）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注４）各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。
（注５）当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。
（注６）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

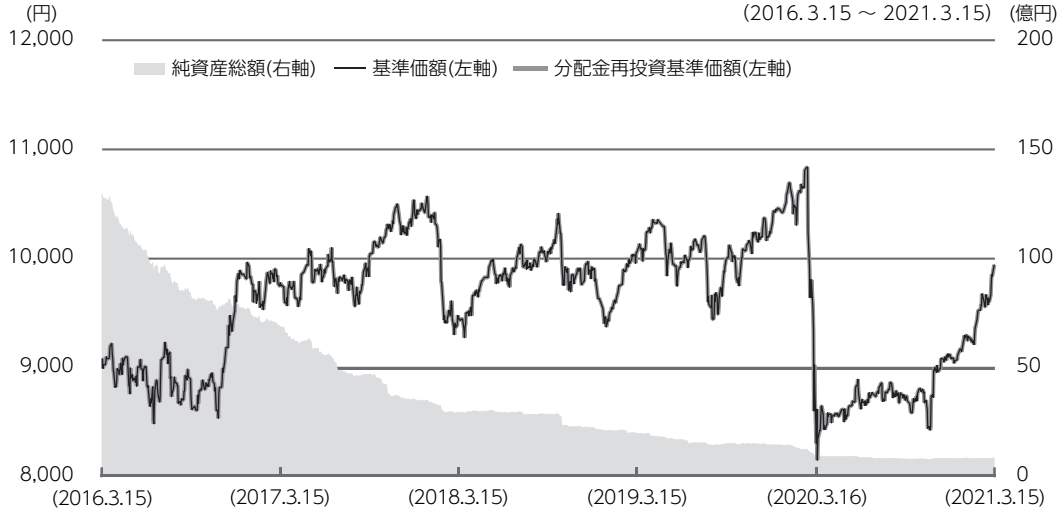
当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.86％**です。



総経費率（①＋②＋③）	2.86%
①当ファンドの費用の比率	1.17%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.50%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.18%

（注１）上記の費用は、「１万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）各比率は、年率換算した値です。
（注４）投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
（注５）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注６）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注７）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。
（注８）四捨五入の関係で、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

■最近５年間の基準価額等の推移について



※ 分配金再投資基準価額の推移は、2016年３月15日の基準価額をもとに委託会社で指数化したものを使用しております。
※ 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
※ 分配金を再投資するかどうかについてはお客様が利用するコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
※ 当ファンドの商品性に適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

決算日	2016年３月15日 決算日	2017年３月15日 決算日	2018年３月15日 決算日	2019年３月15日 決算日	2020年３月16日 決算日	2021年３月15日 決算日
基準価額（分配落）　(円)	9,072	9,774	9,452	10,056	8,299	9,937
期間分配金合計(税込み)(円)	－	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率(%)	－	7.7%	△3.3%	6.4%	△17.5%	19.7%
純資産総額(百万円)	12,921	6,853	2,926	1,943	894	829

※ 当ファンドの商品性に適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

■投資環境について

期初（2020年３月16日）から４月中旬にかけて、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による世界経済への悪影響を懸念して、金融および商品市場が下落圧力に押されるなか、投資ファンドの価格も軟調に推移しました。その後、新型コロナウイルスの治療薬やワクチン開発への期待感、各国中央銀行による継続的な追加緩和策や財政当局による財政出動の実施、世界的に経済再開の動きが強まっていることなどを背景に株式市場は堅調に推移しました。こうした市場環境のもと、投資ファンドの価格は上昇基調で推移しました。しかし10月には、11月の米国大統領選挙が不確実性を増し、西側諸国において新型コロナウイルスの感染再拡大に対する懸念により新たなロックダウン（都市封鎖）および更なる成長鈍化懸念に追い込まれると、一部のアジア市場を除き株式市場は全般的に下落基調となり、投資ファンドも一時的に下落しました。その後は、英国・欧州連合（EU）間でのEU離脱協定合意、新型コロナウイルスの感染拡大収束化と世界的なワクチン接種の導入および普及への期待、米国の巨額の財政刺激策成立の見通しや超低金利政策の継続などを好感し、株式市場は上昇基調をたどりました。こうしたなか、投資ファンドの価格も好調に推移しました。また為替市場で、円が米ドルに対して前期比で下落したこともプラスに影響しました。

■ポートフォリオについて

当初の運用方針に基づき、期中、投資信託証券への投資比率を高位に維持し、主に投資ファンドへ投資を行い、また、リクソー・マネー・マザーファンドⅡ（以下、「マネーマザーファンド」ということがあります。）受益証券へも投資を行いました。

■ベンチマークとの差異について

当ファンドの商品性に適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

■分配金について

収益分配金につきましては、当ファンドの商品性格および基準価額水準等を勘案し、当期の分配は見送りといたしました。なお、収益分配にあてず投資信託財産内に留保した利益につきましては、元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円・％、１万口当たり、税引前）

項目	第６期 自 2020年３月17日 至 2021年３月15日
当期分配金	－
（対基準価額比率）	－
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	123

（注１）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注２）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

今後も当初の運用方針に基づき、投資信託証券への投資比率を原則として高位に維持し、主として投資ファンドへ投資を行うことにより、当初目標の投資成果を獲得することを目的とした運用を行います。

お知らせ

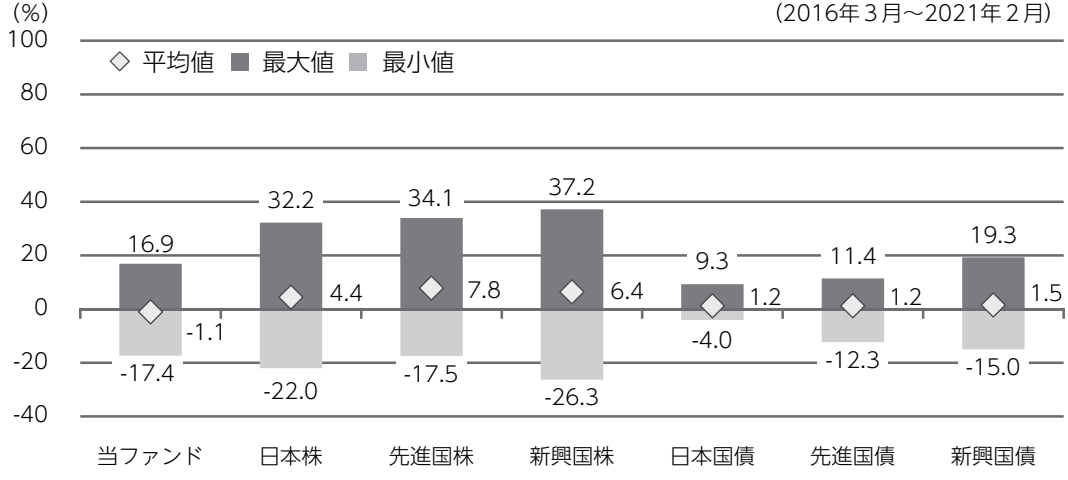
受益者のみなさまに重要なお知らせがあります。13ページから始まるお知らせをご覧ください。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合／特殊型
信託期間	2015年４月13日から2025年３月14日までです。
運用方針	投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	ジャージー籍外国投資法人「マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド（クラスD日本円（ヘッジなし））」投資証券を主要投資対象とします。また、リクソー・マネー・マザーファンドⅡ受益証券へも投資を行います。
運用方法	この投資信託は、主として投資ファンドの投資証券へ投資を行うことにより、投資ファンドが運用目標とする「世界の多様な市場の先物取引および上場投資信託証券等への投資により、運用戦略のボラティリティを抑制し、さまざまな環境下において収益の獲得を目指す」という運用成果を獲得することを目的とします。
分配方針	原則として、毎決算時に分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。収益分配金額は、委託者が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。収益分配にあてず投資信託財産内に留保した利益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、運用の基本方針に基づき運用を行います。

（参考情報）代表的な資産クラスとの騰落率の比較

◇代表的な資産クラスとの騰落率の比較



「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」について

○ 当ファンドと他の代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したもので、すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

○ 当ファンドにおいては2016年４月から2021年２月までの期間、他の代表的な資産クラスについては2016年３月から2021年２月までの５年間の各月末における年間騰落率の平均・最大・最小を表示しています。決算日に対応した数値とは異なります。

○ 当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

各資産クラスの指数について

日 本 株　東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）
先進国株　MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）
新興国株　MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
日本国債　ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ 国債
先進国債　ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）
新興国債　ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ダイバーシファイド（円ベース）
海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。
ＴＯＰＩＸに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、東京証券取引所に帰属します。
MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。
ＦＴＳＥ世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。
ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ダイバーシファイド（円ベース）に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。
各資産クラスの騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに、株式会社野村総合研究所が計算しております。株式会社野村総合研究所及び各指数のデータソースは、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、株式会社野村総合研究所及び各指数のデータソースは、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

ファンドデータ

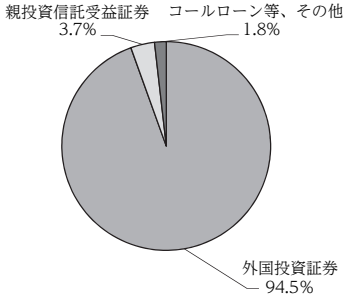
■当ファンドの組入資産の内容（2021年３月15日現在）

◇組入上位銘柄

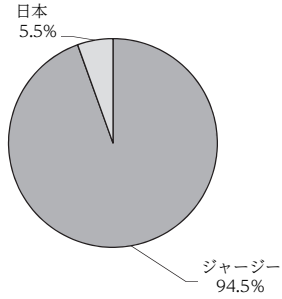
銘柄名	第６期末
MILBURN MULTI-ASSET FUND D	94.5%
リクソー・マネー・マザーファンドⅡ	3.7%
組入銘柄数	２銘柄

※ 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

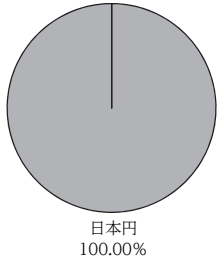
◇資産別配分



◇国別配分



◇通貨別配分



※ 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

■純資産等

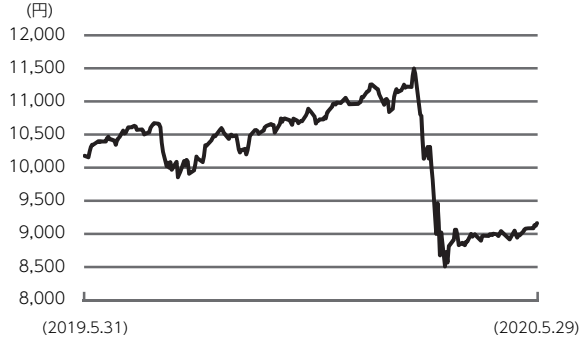
項目	第６期末
	2021年３月15日
純資産総額	829,592,941円
受益権総口数	834,825,133口
１万口当たり基準価額	9,937円

※ 当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は242,866,414円です。

■組入ファンドの概要

<マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド（クラスD日本円（ヘッジなし））>
（計算期間：2019年6月1日～2020年5月29日）

◇基準価額の推移



◇組入上位10銘柄

（先物）

	銘柄名	種別	国(地域)	比率(%)
1	JPN 10Y BOND(OSE)	債券	日本	12.11
2	EURO-OAT FUTURE	債券	欧州	6.06
3	US 5YR NOTE (CBT)	債券	米国	4.38
4	US 2YR NOTE (CBT)	債券	米国	3.66
5	AUST 3YR BOND FUT	債券	豪州	3.21
6	US LONG BOND(CBT)	債券	米国	2.65
7	NASDAQ 100 E-MINI	株式	米国	2.34
8	US 10YR NOTE (CBT	債券	米国	2.12
9	EURO-BUND FUTURE	債券	欧州	2.03
10	AUST 10Y BOND FUT	債券	豪州	1.97
組入銘柄数		90銘柄		

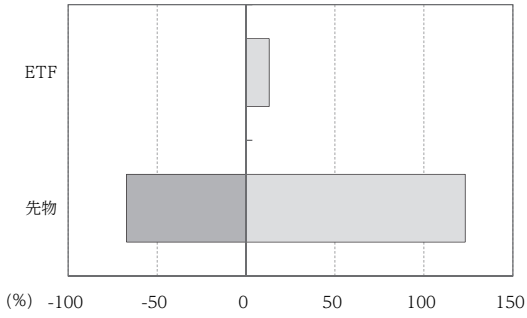
（ＥＴＦ）

	銘柄名	種別	国(地域)	比率(%)
1	ISHARES IBOXX INVESTMENT GRA	債券	新興国／その他	1.25
2	SPDR BBG BARC HIGH YIELD BND	債券	新興国／その他	1.17
3	ISHARES TIPS BOND ETF	債券	米国	1.11
4	ISHARES MBS ETF(NMS)	債券	米国	1.01
5	ISHARES JP MORGAN USD EMERGI(NMS)	債券	新興国／その他	0.86
6	VANGUARD REAL ESTATE ETF	株式	米国	0.85
7	ALERIAN MLP ETF	株式	米国	0.73
8	VANGUARD DIVIDEND APPREC ETF	株式	米国	0.71
9	SPDR S&P DIVIDEND ETF(PSE)	株式	新興国／その他	0.64
10	VANGUARD GLBL EX-US REAL EST	株式	新興国／その他	0.39
組入銘柄数		27銘柄		

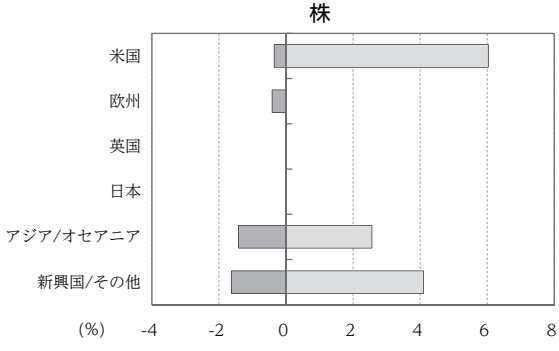
◇１万口当たりの費用明細

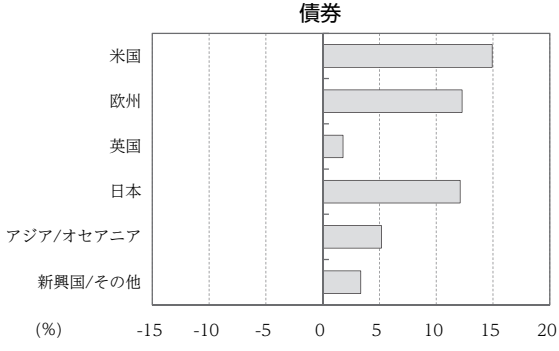
当該情報の取得が不可能なため開示しておりません。なお、費用の合計につきましては「運用報告書（全体版）」に記載されています。

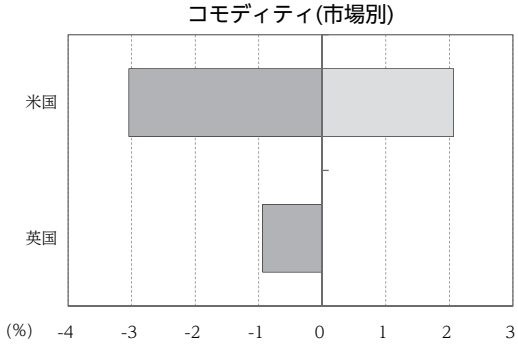
◇資産別配分



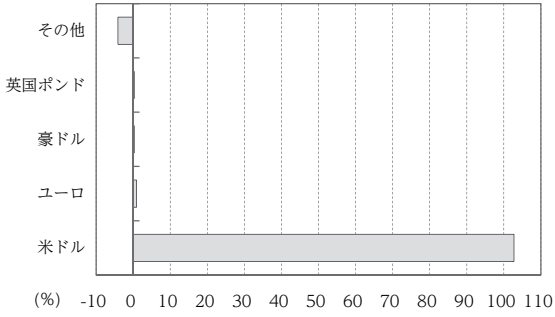
◇国別・地域別配分







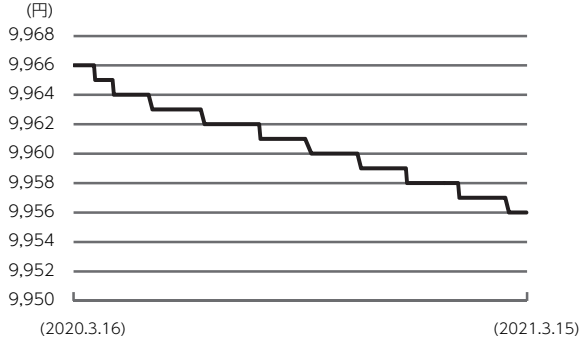
◇通貨別配分



（注１）「マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド」は2015年３月20日に設立されました。組入れファンド（マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド（クラスD日本円（ヘッジなし））は2015年４月13日より運用を開始しました。
（注２）資産別配分、国別・地域別配分、通貨別配分、組入上位10銘柄のデータは組入れファンドの直近の決算日（2020年５月29日）時点のものです。
（注３）上記の比率は全て組入れファンドの純資産総額に対する割合です。
（注４）組入れファンドに関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

<リクソー・マネー・マザーファンドⅡ>
（計算期間：2020年３月17日～2021年３月15日）

◇基準価額の推移



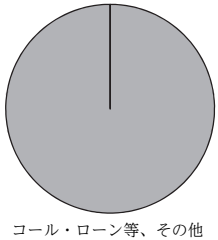
◇組入上位銘柄

該当事項はありません。

◇１万口当たりの費用明細

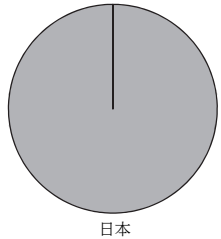
該当事項はありません。

◇資産別配分



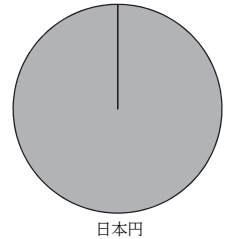
コール・ローン等、その他
100.0%

◇国別配分



日本
100.0%

◇通貨別配分



日本円
100.0%

※ 基準価額の推移、１万口当たりの費用明細はリクソー・マネー・マザーファンドⅡの直近の計算期間のものです。費用項目の概要については２ページをご参照ください。
※ 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2021年３月15日現在のものです。
※ 比率はリクソー・マネー・マザーファンドⅡの純資産総額に対する評価額の割合です。
※ 計算期間中の運用経過や詳細な情報等については、「運用報告書（全体版）」に記載されています。

お知らせ

当ファンドが主要投資対象として組み入れております外国籍投資法人「マネージド・ファンド/ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド（クラスD日本円（ヘッジなし））」（以下「投資ファンド」といいます。）において、為替先物デリバティブ取引に係る証拠金から発生する利息が投資ファンドの資産として計上されていなかったことが判明しました。

これに伴い、投資ファンドの基準価額が本来あるべき水準とは異なった基準価額にて計算されていた期間があり、当該投資ファンドを主要投資対象として組み入れていた当ファンドにおいても、本来あるべき水準[1]とは異なった基準価額が計算されていた期間がありました。

2020年11月４日、投資ファンドは未計上利息を一括して計上する処理を行い、前述の処理によって、当ファンドは、投資ファンドの2020年11月４日の基準価額を適用した2020年11月６日以降、原状回復しています。

かかる基準価額の相違により、受益者様には多大なるご迷惑をおかけすることとなり、誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。

当ファンドにおいて、本来あるべき水準よりも基準価額が低く計算されていた期間にご解約をされた受益者様[2]及び本来あるべき水準よりも基準価額が高く計算されていた期間にお買付をされた受益者様[3]（以下「対象受益者様」といいます。）には、2021年6月以降より、販売会社を通じて、弊社よりその差額相当分をお支払いさせていただきます。当該お支払い金額につきましては、弊社から販売会社への支払日までの期間について適用される法定利率にて計算した金額を加算させていただきます。

お支払い金額等の詳細につきましては、対象受益者様宛てに販売会社から送付されますお知らせをご高覧賜りますようお願い申し上げます。なお、対象受益者様への差額代金のお支払いに係る一切の資金は、当ファンドの信託財産から支弁されるものではなく、弊社が負担致します。

また、対象受益者様以外の受益者様につきましては、過去のお買付代金に追加でご資金をお支払いいただくことやご返金をお願いすること、また弊社から返金させていただくことなどもございません。

したがいまして、本件に関しまして、原則として受益者様ご自身による特段のお手続きは不要でございます。

なお、投資ファンドの運用会社からは、投資ファンドの基準価額を遡って訂正しない旨の報告を受けております。このため、当ファンドの公表基準価額についても遡って訂正を行わないこととさせていただきます。この点につきまして、ご意見等もおありかと存じますが、何卒ご了承を賜りますようお願い申し上げます。

---

[1] 本来あるべき水準とは、投資ファンドの運用会社が計算した投資ファンドの理論上の基準価額（未計上利息を含む）に基づいて、弊社が計算した当ファンドの理論上の基準価額をいいます。以下同じです。

[2] 受益者様が本来受け取ることができる解約金額より低い金額でご解約をされた事象は、2017 年７月 10 日から 2020 年 11 月５日の間に発生しております。

[3] 投資ファンドに係る未計上利息は、本期間において上述の証拠金に適用されたプラスの金利及びマイナスの金利を用いて算出された利息の金額を合計した金額となります。受益者様が本来支払うべき金額より高い金額でお買付をされた事象は、2015 年５月３日から 2015 年７月 29 日の間に発生しております。

この度は、受益者様に多大なるご迷惑をおかけすることとなり、心より深くお詫び申し上げますとともに、今後このような事態が発生しないよう、再発防止に向け万全の措置を取る所存でございます。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせは、リクソー投信株式会社の下記のお問い合わせ先までお願い申し上げます。なお、受益者様の個別のお取引内容等に関しましては、個人情報保護の観点から弊社ではお答えできかねますので、販売会社までお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

電話番号　03-6777-6920 (土日祝日・年末年始を除く　９時～17時)